教育委員会定例会会議録

開催日時	令和８年９月２４日（木）午前１１時００分
開催場所	リバリス１階会議室
出席委員等	委　員　金永　俊一、　　委　員　上西　幸子
	委　員　横井　きよみ、
	教育長　　恵利　修二
欠席委員	委　員　倉永　慎一
上記以外の出席者	課長　谷岡潔、専門監　本田敬、国スポ推進室長　廣瀬孝一、 補佐　橋本敏博、国スポ推進係長　黒木陽、社会教育係長　佐々木恒太、 学校教育係長兼給食センター係長　稲田宏美

・教育委員会定例会の開催

１　開会のことば

谷岡課長

・ただ今から令和８年９月木城町教育委員会定例会を開会します。

２　教育長あいさつ

恵利教育長

・こんにちは。暑さ寒さも彼岸までという言葉もありますけども、朝夕は秋めいてきたなと思っております。道路沿いの彼岸花が一斉に咲き誇って、そういうことを感じながら秋の到来を示しております。一方台風 25 号、また関東地方に大きな被害をもたらしました。テレビのインタビューでは、また千葉県ですけどという話で実際被害を受けられた方なんですね、お辛いですね、表情に出ていました。知り合いの方おられないでしょうか。お見舞いを申し上げたいと思います。また秋とともに大雨台風の到来の状況が治まらないかなと願っているところですと昨日挨拶で言ったんですけど、早速 26 号がまた発生したようでございますね。被害が出ないことを願っているころです。さて大型のシルバーウィーク連休もありまして、木城町では行事も目白押しでございました。無事終了いたしまして、後程またご紹介をしたいと思います。これから間もなく 10 月となります。学校教育社会教育、実りの秋ということで充実の季節を迎えます。聞くところでは宮崎市内ではインフルエンザが流行しているようでございます。学級閉鎖等のある学校があるやにお聞きしておりますので、充実の季節とともにですね、健康にも十分ご留意していただければと木城町の子供たち、地域の方々も、健康な秋を迎えられますことを願っています。最後になりましたけど私 9 月議会の中で教育長の再任の議決をいただきました。もう少し頑張りなさいということで、10 月より 4 期目、1 期目が 1 年でしたので、それを含めまして 4 期目 8 年目を 10 月から迎えます。もう一回初心に戻りまして、学校教育はもとより社会教育、文化財保護継承により一層努めて参りたいと思います。小さくてもきらりと光る木城町を目指して人づくり、地域づくりに取り組んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたしたいと思います。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

3　議長選出

［恵利教育長に議長をお願いしました。］

4　９月期定例会会議録署名委員の指名（恵利教育長・横井委員）

5　議題及び議事

（１）８月期定例会会議録の承認について（恵利教育長・金永委員）

［事前に送付していた８月期定例会の会議録について承認され、委員において署名］

（２）事務局報告事項

①教育長報告

・［９月行事報告と合わせて報告］

②行事報告及び行事予定

９月行事報告）

恵利教育長

・９月１日（火）９月議会一般質問打合せ
　　第２回生涯学習推進協議会
・９月２日（水）９月議会一般質問打合せ
・９月４日（金）木城町議会定例会開会
・９月５日（土）国スポ　エアロビック南九州大会 in 木城（延期）
・９月７日（月）議会「一般質問」
・９月 10 日（木）議会「決算審査特別委員会」
・９月 11 日（金）木城町議会定例会最終日
　　議会・監査委員・執行部管理職意見交換会
・９月 14 日（月）宮崎県治山林道協会「山村集落リフレッシュ支援事業」交付式
・９月 16 日（水）第２回社会教育委員会議
　　第４回義務教育学校海外派遣事業実行委員会
・９月 17 日（木）木城っ子冒険プロジェクト事業第１回実行委員会
　　木城町スポーツ大会等出場激励金贈呈
・９月 19 日（土）どんぐり保育園「第４８回運動会」
・９月 20 日（日）木城町敬老の日大会
・９月 21 日（月）総合交流センターリバリスホールイベント
・９月 23 日（水）国スポ　エアロビック南九州ブロック大会 in 木城
・９月 24 日（木）秋の交通安全運動広報パレード出発式
　　定例課長会
　　木城町教育委員会９月定例会
　　人事異動方針説明会
・９月 26 日（土）園庭デザイナー石原和幸氏「講演会」
・９月 28 日（月）第３回政策調整会議
・９月 29 日（火）第３回政策調整会議
・９月 30 日（水）木城学園ハンドアップマイスター任命式

以上が９月行事報告でございます。続きまして、１０月、１１月行事予定について課長から説明をお願いします。

１０月行事予定）

谷岡課長

・10 月 1 日（木）第３回政策調整会議
・10 月 3 日（土）木城町立めばえ保育園「運動会」
・10 月 5 日（月）人間ドック（～６日）
　　ねんりんピック出場選手激励金贈呈　代理
　　令和８年度第２２回木城町さんさんクラブ大会　代理
・10 月 7 日（水）第 2 回米良の神楽連絡協議会
・10 月 8 日（木）みどりの杜木城学園宿泊学習（～９日）
・10 月 9 日（金）高原町木城学園視察
・10 月 12 日（月）青の煌めきあおもり国スポ　本大会　スポーツクライミング視察
　　（～10/14）
・10 月 16 日（金）埼玉県毛呂山町歓迎会
・10 月 17 日（土）国スポ　木城ふるさとまつり広報啓発活動＆キャラバン隊ダンス
・10 月 21 日（水）木城学園前期課程修学旅行（～２３日）
・10 月 25 日（日）木城町職員採用試験（面接）
　　町社会福祉協議会福祉まつり
・10 月 26 日（月）県市町村教育委員会連合会研究大会
・10 月 27 日（火）高鍋神楽国立能楽堂公演（～２８日）
・10 月 29 日（木）仮）教育委員会定例会
　　教育支援委員会
・10 月 30 日（金）木城学園合唱コンクール
・10 月 31 日（土）【木城町民文化祭】生涯学習のつどい大会
　　図書まつり
　　【木城町民文化祭】作品展示の部（～１１／３）

【参考】

１１月行事予定）

・11 月 1 日（日）生涯学習のつどい学校編
　　木城町文化協会芸能発表会
・11 月 5 日（木）中堅教諭等資質向上研修
・11 月 6 日（金）令和８年度木城町民文化祭作品展示優秀作品表彰式
・11 月 8 日（日）関東木城会
・11 月 10 日（火）木城町・高鍋町学校音楽祭
・11 月 11 日（水）木城学園クリーン大作戦
・11 月 14 日（土）第 51 回女性のつどい大会
・11 月 17 日（火）宮崎県学校体育研究発表 西都・児湯地区大会
・11 月 18 日（水）みやざき読書アンバサダー（米良美一氏）コンサート
・11 月 19 日（木）義務教育学校運営に係る研究会

１０月、１１月行事予定については以上です。

恵利教育長

・9 月の行事報告、10 月・11 月の行事予定でした。何かご質問ござりますでしょうか。

金永委員

・まず、議員の方からの一般質問があったということですけども、教育長がお話された内容でいくと国スポとか転入・転出のことを説明されましたが、我々が何か内容を共有しておく必要があるものがありましたか。

恵利教育長

・ありがとうございます。特に大きなものはないんですけども、国スポでのいろんな経済効果というものはどのくらいでしょうかというのがあったんですけど、なかなか数字としては見えないんですけど、町に訪れた方が、いろんな町の文化財だとか観光施設だとか、そういうところにも足を運んでいただけるように啓発をしていきたいと思いますということで、この機会ですのでふるさと振興協会だとか、そういう方々との連携のあり方についてご説明をしました。あと、南九州大学と連携しながら、お弁当を開発していて、木城の産物を使ったアスリート弁当についてのご質問がありまして、今開発中であります。できることなら、町の業者さんに作っていただきたいと思っているところですけど、全部の数を作っていただけるかどうかを現在お願いしているところです。詳しくは黒木係長から。

黒木係長

・本大会が 400 食を 3 日間、リハーサル大会が 250 食を 2 日間、町内のお弁当を作られる業者さんにお願いしながらやっているんですけど、やはり業者さんもリスクがあるので、通常と違うことをするので、そこら辺のマッチングがちょっと今うまくいってないんです。費用対効果は先ほどありました通り、小さい町ですので少しでも町内観光でも弁当でも、あと農産物についても、少しでも町のためになるようにということで町外業者にお弁当を出すことは基本的には考えていませんので、なるべく町内の業者さんで 5 社、6 社ぐらいになると思うんですけれど、お願いをしているところであります。

恵利教育長

・そういうことのご質問等が主でした。あとは、町外中学校への転向及び支援については、馴染めない子とか、そういうことで町外の学校に行かれてた子はいますかっていうことでしたので、そういう例はありません。あと、児湯郡内の学校に転校する場合は、住所変更が必要かどうかということを聞かれたんですね。これ住所変更は必ず必要なんですよということで、これは決められたものですということで、私立中とか県立中も住所変更しなければならないかということでこれはありません。市町村立の学校の場合です。そういうご質問。あと私立中学校に通う生徒への授業料の負担が大きいんだけど、支援はできないかということで、今のところそれはありませんということでお答えしました。あと学校の部活動の地域指導、地域移行の指導について、変わりつつあるが本町の現状はということでこれについてはいろいろご説明をしました。

金永委員

・地域移行は教育委員会の中でも説明していただいたことですがね。

恵利教育長

・そうですね。

金永委員

・転入・転出というのは、県外から子供を呼ぶとかそういうのではなかったですよね。学園生のことですよね。

恵利教育長

・この質問の中ではございませんでしたが、例えば部活動で町外に出たいということで、木城町に籍を置いたままで行けるか、そんな質問はなかったんですけども、そういうことはできないので、やっぱり転出の場合は、木城町には籍は置けないと。町外に籍を置いて、その学校に行かれてということになってるということでの説明をさせていただきました。

金永委員

・私立中の支援をというようなお願いがあったみたいですが、私立中学校に行っている生徒もまあまあいるんですかね。

恵利教育長

・私立中学校はですね、ここ数年は勉学での転出はありません。先ほど言いましたように馴染めない子だとか、そういうことについての転出はないんすけど、スポーツで何人かの子供たちがやっぱり部活動がうちにはない場合がありますので、私立中に行く子がいましたね。そういう子へのご支援はということでありましたので、それは木城町の町立学校には行ってないということでその支援についてはできかねる、しておりませんということも含めて申し上げました。

金永委員

・ちょっと支援ができると良いかもしれないすね。部活動で頑張って将来性のある子が中高一貫でさらに活躍しようと言う事でね。

恵利教育長

・中学校で行く子についてのご質問でした。

金永委員

・今後ね、そういうのがあると新聞で出てきた子が木城出身だという場合もあるかもしれないからですね。木城の励みになるから支援ができればね。できないときはしょうがないけど。それから 16 日の社会教育委員会の会議で、木城の強みとか課題とか問われたみたいですけども、その強みとか課題で出てきたことは何かありますか。

恵利教育長

・印象に残っていることで、KJ 法という方法で付箋に書いてもらって、皆さん私たちも含めて 5 名で、強みとして地域の方々は元気で、そして学校との連携で地域学校協働本部等に沢山足を運んでいただいて、子供たちの育成に支援していただいています。これは一方では社会教育になるわけですね。その人たちにとっては生きがいづくりです。そういう部分で非常に活発にやられていることはあります。

金永委員

・今後、会議にかけられるんですよね。

恵利教育長

・この場でもまた必ず報告させていただきます。今まとめなくてはいけないというところでして。

金永委員

・始まりだから漠然としているでしょう。それから17日の冒険プロジェクトですね。これ10名抽選でということですけども希望者はどのぐらいいたかわかりますか。

佐々木係長

・これから募集をするところです。

金永委員

・これから募集でそれから抽選ですね。これは毛呂山町では学校が関係するんですかね。

恵利教育長

・学校とは関連しませんけど、木城町に毛呂山の子供たちが夏に来てくれますね。その子たちがもう 3 年間経っていますのであの子たちが、待っていてくれて資料館見学をします。そこでちょっと交流をしたりしますね。去年はそのようにしてくれました。

金永委員

・その子たちとの交流は行った先であるかもしれないですね。26 日の江藤病院の建て直し。いいですねきちんと作っていますね。期待しています。なんか新聞に出たときに、地域交流の場としても使うんだとかあったからですね。ねらいは非常にいいんじゃないかなと思って私はできあがりを楽しみしています。地域交流の場があって、資料室があってとか非常にいいなと思ったとこでした。28 日のですね政策調整会議というのは役場内だけですよね。議員が関係するんですか。

谷岡課長

・役場の中だけです。具体的に言うと、町長の 3 期目が終わろうとしていますので、選挙に出られるときにマニフェストというのを出されるわけで、それについてどういった取り組みをやってきて今の進捗を話し合う場ですね。それを受けて、次の出馬を発表されましたので、また次のマニフェストを作られるんだと思います。

金永委員

・なるほど。そのための会議になるわけですね。わかりました。それから、2 学期は通知表の作成は配布になりますかね。何月ですかね。

本田専門監

・10月です。

金永委員

・10月来月か。もうそろそろ準備されるということですね。それと 2 学期は 3 者面談とかありましたか。

恵利教育長

・1学期の最初に家庭訪問ではなく3者面談です。

金永委員

・家庭訪問がなくなったから 3 者面談の重要性が出てきているかなと思ったとこでした。今後、中長期的にそういう視点で 3 者面談もやっていただけるとありがたいなと思ったとこでした。ありがとうございます。

恵利教育長

・他にないですか。ご質問ありがとうございました。いくつかこちらからご説明をしたいと思います。まず高鍋神楽国立能楽堂公演ということで、説明をお願いいたします。

橋本補佐

・お手元にチラシをお配りしておりますけども、10月27日に国立能楽堂のほうで高鍋神楽が奉納されます。これは県の事業で、コロナで中止になったことはあるんですけども、県が主催して今回が 10 回目という事業になります。抽選で 500 名程度の申し込みということで、毎年申し込み多数ということで県の事業としても好評を得ているみたいです。今回高鍋神楽ですので、比木と都農と三納代それぞれの伶人さんが30数名行っていただいて、演目を舞われるということです。5 町のそれぞれ町長、教育長が出席をされて、みんなで応援してきます。東京の方にてありますので、ご紹介ということでとどめさせていただきます。

恵利教育長

・一昨年は中之又神楽だけでこの能楽堂で披露させさせていただいたんですよね。今年はいくつかの神楽が一緒に発表ということです。どちらかといえば本当に純朴な素朴な神楽ですので、宮崎の神楽はですね。そこを楽しみにされているファンがたくさんいらっしゃるんだなぁって何年か前に行かせていただいた時に思いました。今回も、多くの方がそこに集まられると思います。続きまして、宿泊学習木城学園 5 年生ということで、実施要項がありますので、本田専門監よろしくお願いします。

本田専門監

・昨年度まではですね、青島少年自然の家で行っておりました 5 年生の宿泊学習ですけども、本年度より町内での実施ということで準備を進めておりまして、この 10 月 8 日、9 日に実施します。目的については書いてあるとおりですが、地域の自然・文化・人、ふるさとへの愛着と学びということをテーマに進めております。今年の 5 年生の人数参加者ですけども、男子 25 名、女子 39 名で女子が少し多いですが、このメンバーが初めて町内での宿泊学習参加となります。活動場所は、主に宿泊場所である「いしかわうち」周辺、また入浴施設としては湯らら を利用いたします。概要につきまして説明いたします。2 ページをご覧ください。1 日目です。青島と違いまして、移動距離がありませんので、早い時間から活動ができるというところも魅力かなと思います。10 時から、早速ですが石河内ウォークラリーを行います。ルートは、石河内の展望台から「いしかわうち」宿泊所までのル

ートを班別に歩いて参ります。その中で様々なイベントがありますので、楽しみながら歩くということになります。ここでも地域の方に途中立っていただいて、子供たちと交流をしていただこうということを考えております。昼食後、2 時 15 分から絵本の読み聞かせを予定しており、代表の方にお願いしております。これが終わりましたら、15 時 15 分に夕食づくり野外炊飯を行います。班別でメニューはカレーを考えておりますけども、子供たち自分たちで作って食べるという活動を計画しております。それが終わりましたら、18 時 35 分から温泉の方にバスで移動します。湯らら に移動して入浴をして帰ってくるっていう計画です。帰ってきました 1 日目の最後のイベントは神楽体験及び鑑賞です。比木神楽の関係者の皆さんにお願いしておりまして、神楽についての説明や体験をさせていただくということを考えております。ここまでが 1 日目です。地域の方々とたくさん触れる良い機会だと思います。2 日目ですね。2 日目の朝食後は、8 時 20 分から体験活動を考えております。中身としましては、ゆずごしょうづくり、そば打ち、竹細工というものを考えております。3 グループに分かれて活動場所を回りながら体験していくというものです。これも地域の方に入っていただいて子供たちとの交流をしてもらおうということを考えております。この活動がお昼までです。食事をとって、ふりかえりをして学校に帰ってくるというような流れになっております。初めての取り組みですのでまだ細かいところは今詰めているところですけども、かなり有意義な体験ができるんじゃないかというふうに期待しているところであります。以上でございます。

恵利教育長

・木城ふるさと、そしてふるさとの人々からたくさんのことを学んで体験して感じて、2 日間を過ごして欲しいなと思って計画を綿密に図っているところです。もうひとつ、木城町民文化祭というポスター式のものを見ていただけますでしょうか。

佐々木係長

・例年開催している町民文化祭ですが今年は 10 月 31 日土曜日から 11 月 3 日火曜日までの 4 日間で行います。初日の 31 日は生涯学習のつどい大会、作品展示で例年別日で開催しておりました図書まつりも 31 日に同時開催をしたいと思っております。今年は、関連イベントとして有機農産物等の販売ということで、リバリス正面入口前でオーガニックプチマルシェを有機農業推進室の協力を得ながら開催して、また、今年度は文化財関連イベントということで、2 階の展示室の展示物の説明だったり西都原考古博物館から、木城から出土した土器などをお借りしながら、触れていただいたりそういった文化財のイベントも 31 日から、3 日までにかけて、実施する計画でおります。1 日には、学園の方で生涯学習のつどい学校編、文化協会による木城町文化協会芸能発表会を開催します。作品展示については、31 日から 11 月 3 日までの 4 日間町体育館にて、町民が作成した様々な作品の展示を行います。委員の皆様もぜひご参加いただければと思っております。今年は生涯学習の集い大会なんですけども、来場記念として、すてきな特製手ぬぐいを作成しております。プレミアがつくぐらいすてきな手ぬぐいができるんじゃないかなと思っております。昨年は国スポ

のテーマソングを歌っていらっしゃる真北聖子さんによるアトラクションをしたんですけど今年ちょっと趣向を変えまして、町民による生涯学習の発表披露の場っていうことで、3組の方々から、海外派遣事業の研修報告であったり、朗読劇、ギターの生演奏をしていただきます。私の方から以上です。

恵利教育長

・粋な手ぬぐいも今準備してございますのでぜひお越しください。歴史探訪も文化財の方が担当されますので、詳しいしっかりした学びができると思います。以上でございます。紹介含めてご質問ありますでしょうか。

金永委員

・よろしいですか。5 年生の宿泊学習ですね。中心にされるのは、学年主任の先生ですかね。中心に前面に立って引っ張っていくのは。

本田専門監

・そうですね学校行事ですので。

金永委員

・それがいいですね。そのあと担任ですね。しっかり前面に出ながらフォローしながらやっていかんとね。管理職はやっているかどうかの管理、安全かどうかの管理だから、全面に出てくるのは担任。それを望みます。

恵利教育長

・ありがとうございます。今おっしゃったように第 1 回目ですのでけがのない事故のないようにしっかりしたいと思います。また次回の教育委員会のときには、報告ができるように頑張っていただきたいと思います。それでは次でよかったでしょうか。第 1 号議案ということで、就学援助認定について、稲田係長から説明をお願いしたいと思います。

（3）協議事項

第１号議案　就学援助認定について

稲田係長

・（資料説明：準要保護の認定の基準及び申請世帯の状況について説明を行い慎重な審査を行った。）

・準要保護申請者・・・・　後期課程１名：１世帯。

・準要保護認定者（案）・・後期課程１名：１世帯。

※住民税非課税該当又は児童扶養手当受給該当の場合は、要綱により認定基準を満たすことになります。本件は認定基準に該当しますので、準要保護として認定してよろしいか審議をお願いします。

金永委員

・正常に規定通りにしているということでしょう。

恵利教育長

・それでは認定可ということでよろしかったでしょうか。

各委員

・はい。

恵利教育長

・ご了解いただきましたのでそのようにさせていただきます。それでは、行事予定の中でありましたけども課長の方から説明を。

谷岡課長

・宮崎県市町村教育委員会連合会研究大会の案内文書をお配りしております。日時が10月26日（月）13時30分開会。17時閉会ということで、西都市、川南町の研究事例発表を予定されてるようであります。そのあと、休憩を挟みまして、講演会、県立高校の現状と今後の展望ということで県教育委員会の方が講師となられて講演会が行われる予定となっております。教育長並びに教育委員の皆様、教育課の事務局職員が対象となっております。10月7日までに申し込む必要がありますので、予定を確認いただいてですね、出欠のご連絡をいただきたいと思います。以上です。

恵利教育長

・よろしかったでしょうか。それでは、次回の開催についてお願いいたします。

谷岡課長

・次回10月期の教育委員会を10月29日木曜日、午前9時から行いたいと思っておりますが委員の皆様いかがでしょうか。

恵利教育長

・宜しくお願いしたいと思います。議事を終わらせていただきます。

谷岡課長

・それでは皆様ご起立ください。以上をもちまして、令和8年9月木城町教育委員会定例会を終了いたします。

次回定例会日程

１０月２９日（木）午前９時００分からリバリス小会議室１

この会議録は、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

木城町教育委員会

会議録署名委員

教育長　恵利修二

委　員　横井きよみ